

インターミディエイター講座

— あいだが変わる、両側も変わる —

前半
後半

ビジネスも、地域も、およそ人間の共同社会は「関係の網の目」のなかで成立しています。ですが、いま組織も、社会も、いたるところが切れ切れになっています。

だからこそ、その「あいだ」に立って、破壊され、毀損され、失われたりリンクの数かずを修復、回復、再構築、再生する担い手が必要です。こうした「あいだの知」を担うひとを「インターミディエイター (intermediator)」といいます。誰かの上か前に立とうとする“強いリーダー”ばかりを探し求める人にとっては、じつに見えにくいタイプの人びとです。

しかし新たな需要が生まれ、社会や歴史が動き出すプロセスには、**異質な領域を媒介し、それまでにない変化を起こす人たち**が躍動してきました。その意味で、新たな未来はつねに「あいだ」から生まれてきました。それぞれの領域がかかえる手詰まりを超えて、新たな展開をめざす方々にお越しいただきたいと思っています。

プログラム 各回 11:00～16:30 (ランチをはさみます)

- § 1 「インターミディエイター」とは
- § 2 マインドセット (1)
3 焦点思考 (Trifocal Thinking)
- § 3 マインドセット (2)
多様性・複雑性許容と対話能力
- § 4 マインドセット (3)
エンゲイジメント能力と4つの‘active’
- § 5 マインドセット (4)
エンパシー能力とエンパワリング能力
- § 6 マインドセット (5)
物語り能力 (Story-telling Capability)

前半
9/29
木曜

後半
12/1
木曜

「強いリーダー待望論」を超えて。

● 講 師

設樂 剛 (Tsuyoshi Shidara, Ph.D.)

設樂剛事務所 代表

慶應義塾大学 博士〔政策・メディア〕

慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員

● 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修了後、シンクタンクに所属し、コーポレート・プランディングに携わる。2000年、ハンゲームジャパン(株)の創設メンバー。初代チーフ・マーケティング・オフィサー(CMO)兼副社長を経て、設樂剛事務所を設立。革新的経営者のアドバイザー。今後の大きな展望と方向性をイメージできるよう、新たなビジネス・パラダイム(ビジネスの見方・考え方)の導入・形成に取り組んでいる。対話的に未来構想を描く「ナラティブ・アプローチ」を重視。

● 論文(査読付)に、「物語プランディングの政策効果」(政策情報学会)、「プランディングにおける物語効果」(情報文化学会)。

● 公式サイト : archipelagos.jp



会場 代官山ヒルサイドテラス クラブヒルサイドサロン

150-0033 東京都渋谷区猿楽町 30-2 アネックス B

電話 : 03 - 5489 - 1267 URL : clubhillside.jp/access

● 申込み : ウェブよりお申し込みください。

archipelagos.jp/intermediator2016.html